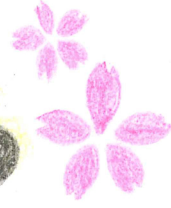


やまざくら



青葉を蒸すような強い日射し、まだまだ暑い日が続きますが熱中症にはお気を付けて下さいませ!! 今回は1年半ほど前から皆様にお願ひしている愛Pod調査についてです。

愛Pod調査ってなあ〜に?



ホントはカラーなんです

平成17年から矢吹病院の政金Drが提唱している愛Pod宣言に基づいたもの。この愛Pod宣言のなかでは、愛Podとは患者さん (Patient) の訴えに基づく (Oriented) 透析 (Dialysis) と説明されています。そしてその患者さんの愁訴を評価するために使用されているのが愛Pod調査です。

愛Pod調査の流れ

透析中の症状や日常生活について、全20問を5段階評価する調査用紙を年2回記入していただいています。(6月末, 12月末頃)

↓ スタッフによる集計を行います。

★ 各項目 0~4点の点数がつき、合計点が低いほど愁訴が少ないです。

❌ 中でも強い訴えのある項目については、後日さらに詳しくお話をさせていただきます!!

↓
聞き取り結果をもとにスタッフが話し合い愁訴改善に向けてできる事を考え行動。

❌ 次回の愛Pod調査で結果を比較します

私たちスタッフは普段患者さんとの会話の中でコミュニケーションと笑いを取る様に努力していますが、中々患者さん全員の日々変化する状況を細かく把握する事はムズカシイ状況であります。この愛Podを有効に利用して患者さんの訴えを知り、より良い環境で透析ができるようアンケートのご協力をお願いします!!